

目標達成計画

作成日: 平成 22 年 12 月 27 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束をしないケアにおいては、職員全員が認識を共有することが大切であるため、事業所内外の勉強会が望まれる。	社外研修に行ったり研修内容を発表したりする。新入社員研修のなかに、虐待や身体拘束のプログラムをいれる。	平成22年11月19日に身体拘束・虐待の社外研修に参加する。平成23年度から新入社員研修に組み込む。	12ヶ月
2	35	避難訓練後の気付きや反省会において、職員から避難経路の不安があげられている。そのため事業所とそて経路の確保のための検討が望まれる。	駐車場に行ける螺旋状の道を検討する。	螺旋状の道の見積もりを依頼する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNoを記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。